

北陽だより

第2号 令和3年5月6日

埼玉県立大宮北特別支援学校 さいたま市西区中釘後谷2290-1

TEL 048 (622) 7111 <http://www.kitayou-sh.spec.ed.jp>



シャボン玉と「深い学び」(Soap bubbles and “Deep Learning”)

校長 山口 伸一郎 (Principle, Yamaguchi)

ある晴れた日、小学部の子どもたちが中庭でシャボン玉飛ばしの活動をしていました。子どもたちが飛ばすたくさんのシャボン玉がキラキラと舞って、とてもきれいに見えました。でも、キラキラしていたのはシャボン玉だけではありません。シャボン玉を追う、子どもたち一人一人の目や表情が、本当にキラキラ輝いていました。

A sunny day, children of elementary school class were playing soap bubbles skipping.

I could see them so beautiful. But glitter is not only soap bubbles. I could see children's eyes and faces so beautiful, too.

シャボン玉を見上げ、ずっと追いかけていく子。友だちや教員の顔の前でシャボン玉をつくって、びっくりする相手の様子を見て楽しそうにしている子。

一方で、しゃがみ込みうつむいて何かをみている子もいます。地面や草の上に落ちたシャボン玉がどうなるのか、一心に見つめているのです。

A child looked up some soap bubbles and chased them, another child made some soap bubbles in front of teachers and friends. They were so surprised that, and he laughed looking them.

On the other hand, a child crouched down and looked something else. He watched intently a soap bubble that fell down the ground and grasses.

① 「もっと大きなシャボン玉をつくるにはどうしたらいいのかな？ (新たな問いを立てる)」

↓ How should I do to make bigger soap bubbles? (Ask new question)

② 「もっと思いっきり強く吹けばいいのかな (仮説を立てる)」

↓ Should I blow stronger? (Make a Hypothesis)

③ 「強く吹いたら、すぐ 割れちゃった (仮説の検証)」

↓ I blew so strong, but a soap bubble broke soon. (Hypothesis testing)

④ 「では、どうしたら、大きいシャボン玉ができるのだろう (次の仮説を立てる)」

Then, how should I do to make bigger soap bubbles? (Make a next hypothesis)

ある子どもの内面に上記のような動きがあったとすれば、すでに「深い学び」が始まっています。そういう「学びの芽」を見つけ、ふくらませていくのが、私たちの役目であり、喜びでもあります。

If there is that on the inside of the child, it will already start his “Deep learning”.

Finding his “a sprout of learning” is our mission and our pleasure.

小学部 1 年生

25 人の 1 年生が大宮北の仲間入りをしました！広い学校、たくさんのお兄さんお姉さんにびっくりしていた 1 年生も、だんだん笑顔が見られ元気な声が聞かれるようになってきました。そして、となりの教室へ行ったり、中庭で遊んだりと少しずつ世界を広げています。1 年生を応援してくださいね。どうぞよろしくお願いいたします。



中学部 1 年生

今年度、新たに中学部に 30 名の新入生が入学してきました。新しい生活に少しずつ慣れ、友だち同士の関わり合いも見られるようになってきました。

中学部では例年と形を変えて 4 月 19 日（月）に新入生歓迎会を行いました。2・3 年生が各クラスの紹介カードを作成し、代表者が 1 年生の教室を訪れ手渡しました。代表者は歓迎の言葉と共に、中学部での学習や作業について説明してくれました。楽しそうに紹介カードを作る 2・3 年生や、嬉しそうに受け取る 1 年生の姿が見られ、ねらいである「中学部全員で新入生を歓迎し、お互いの親睦を深める」ことができました。



高等部 3 年生 『最終学年スタート』

学校生活最後となる高 3 の 1 年がスタートしました。4 月 15 日には学年で花の丘公園に行きました。道中は春休みの話をお互いにしたり、公園にて新しい先生の紹介をしたりして、交流を深めることができました。19 日は 1 年生との対面식을クラスごとで行いました。緊張している 1 年生を前に上級生として、しっかりとした自己紹介をしていました。5 月以降は実習など進路に向けた動きも活発となってきます。悔いのない学生生活になるように、お互いに支え合いながらがんばっていきましょう。

